

地震災害見舞金請求書の記入要領

❗ ご記入の前に、記載の内容をご確認ください。

地震災害見舞金請求書

※すべて和暦で記入して下さい。

支部名	支部番号	利用区分	加入番号	物件番号
〇 〇 市	〇〇〇〇〇〇	①組合員 ②退職者組合員	〇〇〇〇	〇
契約者氏名 (フリガナ) ヒラカワ チョコ	連絡先		自宅 03 (3262) 5290	
平河千代子			携帯 090 (1234) 5678	
契約者住所	〒102-6789 千代田区平河町1-2-3			

共済契約期間	契約の種類		
令和〇年〇月1日より 1年間 か 月 間	①木造 ②耐火造 ③木造+風水雪害特約 ④耐火造+風水雪害特約		
物件の所在地 (住居表記で記載)	〒102-6789 千代田区平河町1-2-3		
物件の所有者氏名 (天正) (昭和) (平成)	〇年11月30日(56歳)	所有区分	①契約者 ②生計を一にする3親等内の親族
区分	①物件の再取得価額	②契約金額	③契約口数
建物	3,000万円	3,000万円	60口
動産	1,500万円	1,500万円	30口
			④損害額
			1,500,000円
			400,000円
			5%
			2.7%

火災共済契約承認通知書の記載事項を基に記入してください。

廃棄処分費を除く損害見積金額を記入してください。

⑤により損害率を算出し、次表を参考に損害の割合の該当する番号に○印を付してください。

⑤ 損害率	損害の割合
100%	①全部
50%~99%	②1/2以上
34%~49%	③1/3以上
0.5%~33%	④1/3未満

被災日	(24時間表示) 令和〇〇年9月20日17時50分	被災状況説明(被災箇所含む)
被災事由	①地震による損害 ②噴火による損害 ③地震による火災損害 ④地震による津波損害	地震により、屋根瓦が落下、母屋外壁に亀裂が入る。また、テレビ、食器棚が倒れ損傷する。

建 物				動 産		
⑥ 損害の割合 (⑤建物)	⑦ 1口当たりの支給額	⑧ 契約口数	⑨ 計算額 (⑦×⑧)	⑩ 損害の割合 (⑤動産)	⑪ 1口当たりの支給額	⑫ 契約口数
①全部	20,000円	口	円	①全部	20,000円	口
②1/2以上	12,000円	口	円	②1/2以上	12,000円	口
③1/3以上	8,000円	口	円	③1/3以上	8,000円	口
④1/3未満	3,000円	60口	180,000円	④1/3未満	3,000円	30口

見舞金請求金額(⑨+⑬)	270,000円
--------------	----------

※上記の1口当たりの支給額は、令和4年4月1日以降の地震災害から適用し、令和4年3月31日以前の地震災害による1口当たりの支給額については、従前のとおりとなります。

⑥の損害の割合に応じ建物の契約口数を記入してください。

申請年月日及び請求者(契約者)氏名を記入し押印してください。

⑥の損害の割合に応じ⑦欄の1口当たりの支給額を建物の⑧契約口数に乗じて得た額を記入してください。

支部は承認年月日及び支部長氏名を記入し支部長印を押印してください。

上記のとおり、地震災害見舞金を請求します。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿

令和〇〇年 10月 20日 請求者氏名 平河千代子

上記の請求は適正なものと認めます。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿 ○〇市支部長

令和〇〇年 10月 21日 支部長 ○ ○ ○ ○

個人情報、本会共済契約の締結、維持管理、共済金等の支払い及び共済事業の充実に限って利用します。

忘れずに押印してください。

地震災害見舞金請求書

※すべて和暦で記入して下さい。

支部名		支部番号		利用区分	加入番号		物件番号
				①組合員 ②退職者組合員			
契約者氏名	(フリガナ)			連絡先	自宅 ()		
					携帯 ()		
契約者住所	〒						

共済契約期間			契約の種類				
年 月 1日より			1年間 か 月間		①木造 ②耐火造 ③木造+風水雪害特約 ④耐火造+風水雪害特約		
物件の所在地 (住居表記で記載)	〒						
物件の所有者氏名	(大正) (昭和) (平成) 年 月 日 (歳)			所有区分	①契約者 ②生計を一にする3親等内の親族		
区分	①物件の再取得価額	②契約金額	③契約口数	④損害額	⑤再取得価額に占める損害率 (④÷①)×100		
建物	万円	万円	口	円	%		
動産	万円	万円	口	円	%		

被災日	(24時間表示)		被災状況説明(被災箇所含む)				
	年	月 日 時 分					
被災事由	①地震による損害		③地震による火災損害				
	②噴火による損害		④地震による津波損害				

建 物				動 産			
⑥損害の割合 (⑤建物)	⑦1口当りの 支給額	⑧契約 口数	⑨計 算 額 (⑦×⑧)	⑩損害の割合 (⑤動産)	⑪1口当りの 支給額	⑫契約 口数	⑬計 算 額 (⑪×⑫)
①全 部	20,000円	口	円	①全 部	20,000円	口	円
②1/2以上	12,000円	口	円	②1/2以上	12,000円	口	円
③1/3以上	8,000円	口	円	③1/3以上	8,000円	口	円
④1/3未満	3,000円	口	円	④1/3未満	3,000円	口	円
見舞金請求金額(⑨+⑬)				円			
(限度額100万円。また、算出した額が損害の額を超える場合には、損害の額が限度となります。)							

※上記の1口当たりの支給額は、令和4年4月1日以降の地震災害から適用し、令和4年3月31日以前の地震災害による1口当たりの支給額については、従前のとおりとなります。

上記のとおり、地震災害見舞金を請求します。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿

年 月 日 請求者氏名 印

上記の請求は適正なものと認めます。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿

年 月 日 支部長

支部長印
 支部
 長印

1枚目(支部↓本部)

個人情報は、本会共済契約の締結、維持管理、共済金等の支払い及び共済事業の充実の目的に限って利用します。

地震災害見舞金請求書

※すべて和暦で記入して下さい。

支部名	支部番号	利用区分	加入番号	物件番号
		①組合員 ②退職者組合員		
契約者氏名	(フリガナ)	連絡先	自宅 () 携帯 ()	
契約者住所	〒			

共済契約期間	契約の種類				
年 月 1日より 1年 間 か 月 間	①木造 ②耐火造 ③木造+風水雪害特約 ④耐火造+風水雪害特約				
物件の所在地 (住居表記で記載)	〒				
物件の所有者氏名	(大正) (昭和) (平成) 年 月 日 (歳)	所有区分	①契約者 ②生計を一にする3親等内の親族		
区分	①物件の再取得価額	②契約金額	③契約口数	④損害額	⑤再取得価額に占める損害率 (④÷①)×100
建物	万円	万円	口	円	%
動産	万円	万円	口	円	%

被災日	(24時間表示) 年 月 日 時 分	被災状況説明(被災箇所含む)
被災事由	①地震による損害 ③地震による火災損害 ②噴火による損害 ④地震による津波損害	

建 物				動 産			
⑥損害の割合 (⑤建物)	⑦1口当りの 支給額	⑧契約 口数	⑨計 算 額 (⑦×⑧)	⑩損害の割合 (⑤動産)	⑪1口当りの 支給額	⑫契約 口数	⑬計 算 額 (⑪×⑫)
①全 部	20,000円	口	円	①全 部	20,000円	口	円
②1/2以上	12,000円	口	円	②1/2以上	12,000円	口	円
③1/3以上	8,000円	口	円	③1/3以上	8,000円	口	円
④1/3未満	3,000円	口	円	④1/3未満	3,000円	口	円
見舞金請求金額(⑨+⑬) (限度額100万円。また、算出した額が損害の額を超える場合には、損害の額が限度となります。)				円			

※上記の1口当たりの支給額は、令和4年4月1日以降の地震災害から適用し、令和4年3月31日以前の地震災害による1口当たりの支給額については、従前のとおりとなります。

上記のとおり、地震災害見舞金を請求します。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿

年 月 日 請求者氏名 印

上記の請求は適正なものと認めます。

生活協同組合 全国都市職員災害共済会会長 殿

年 月 日 支部長

支部長印

2
枚
目
(
支
部
控
)

個人情報、本会共済契約の締結、維持管理、共済金等の支払い及び共済事業の充実の目的に限って利用します。